

平成26年度第1回平塚市地方卸売市場運営審議会 議事録

日時：平成26年（2014年）8月18日（月）午後1時30分～午後2時30分

場所：平塚市水産物地方卸売市場会議室

出席者：11人 行川一郎委員・山原栄一委員・高橋紀英委員・岡本節子委員・日比野奈保子委員・宇田川哲由委員・梅原勝之委員・土井博泰委員・片倉栄一委員・田中邦夫委員・高橋裕委員

開会

1 産業振興部長あいさつ

2 議題

(1) 平成25年度市場の取引状況について

〈事務局〉（平成25年度市場の取引状況について説明）

〈委員〉（質問等なし）

(3) 第66期 株式会社 平塚魚市場の決算報告について

〈委員〉（第66期計算書類について説明）

〈委員〉（質問等なし）

(4) その他

〈事務局〉 前回の審議会の後、買受人の募集及び水産物の放射能濃度の検査について、広報ひらつかに記事を掲載した。ホームページでの確認も可能である。

〈委員〉（質問等なし）

〈事務局〉 平塚産水産物の有効活用する事業を行っている。その事業から誕生した新商品は既に一般販売しており、更に「さがみ縦貫道路」の開通が進むことで需要の拡大も期待できる。その展開に必要な魚のフィレ（三枚おろしにしたもの）加工について、平塚市漁業協同組合や平塚魚市場、その他民間業者と協力していく方向で打ち合わせをしている。

〈委員〉 活用する魚の種類のイメージはあるのか。

〈事務局〉 例えば飲食店等でも丸のままの魚を下処理することが負担となっている。フィレの需要を見越して、魚の種類は限定をしない。

〈委員〉 テレビ番組等では平塚でマグロが釣れると話題になっていたが、市場に対する恩恵はあるか。

- 〈委員〉 定置網にマグロが入れば変わってくるが、定置網には入ってきていない。遊漁でマグロが釣れても、あまり関係ない。
- 〈委員〉 他のテレビ番組を見ると、平塚の水産物といったら、生シラスがほとんどという印象がある。他の魚も戦略的アピールは可能か。
- 〈事務局〉 興味を持ってもらえるよう、当市からテレビ番組の制作サイドに働きかけも行っている。「平塚漁港の食堂」等のテレビ出演があったら、当市でもアピールしている。
- 〈委員〉 是非今後も後押しをしていただきたい。
- 〈委員〉 以前「平塚漁港の食堂」で食事をした。とてもおいしく、店員の熱意も伝ってきて、混雑している理由が分かった。
- 〈委員〉 平塚市も広いので、花アグリ等で観光をした際等は、平塚魚市場厚木支店の食堂での食事も勧めます。
- 〈事務局〉 釣りについても、釣り番組や雑誌に頻繁に露出している。
- 〈委員〉 市場の経常的なビジネスにつながっていけば、良いかと思う。

閉会